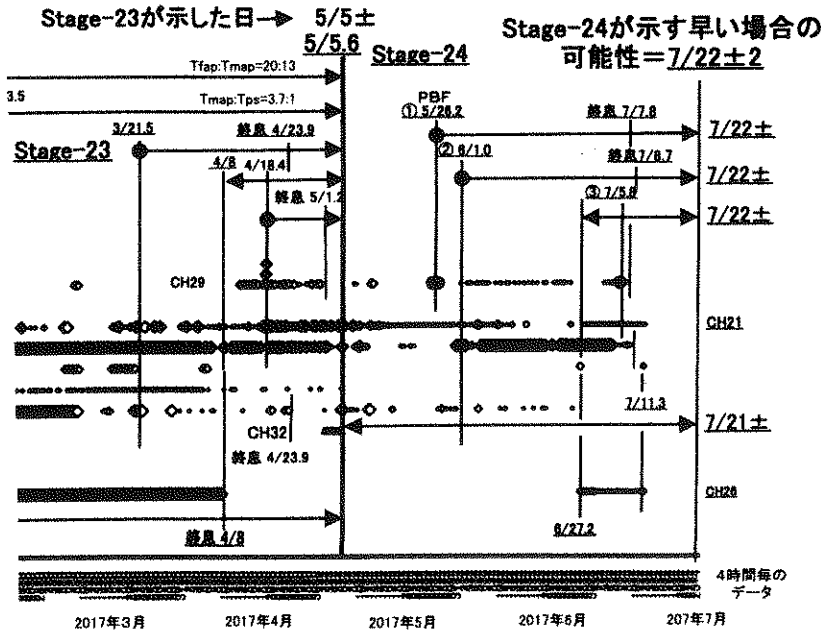


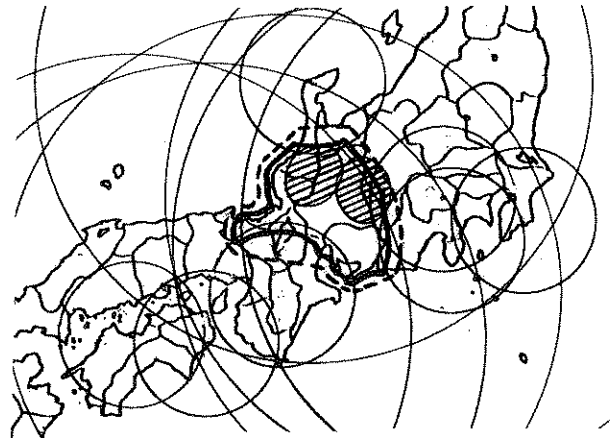
原稿校了後の前兆変化について

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254
Astronomical Observatory: SINCE 1985 Earthquake Forecast Observation & Research: SINCE 1995

No.1778 長期前兆現況報告 7/11前兆継続→7/22±の可能性に修正



7/11夕刻現在CH21, CH26の特異前兆が継続中。本日午前
にCH02に短時間特異も出現。従って7/14±の可能性は否定。
7/24の前兆関係を再考しました。その結果、現状7/22
±の可能性が示唆されます。これが正しい場合は左記の時
(◆6/27.2極大認識→終息推定=7/16±) 期に前兆終息の
◆7/5.8 極大認識→終息推定=7/18± 可能性有。確認
◆7/11.3極大認識→終息推定=7/19± の必要有。続報。



- ◆推定領域: 右上図 点線領域内=大枠推定領域 太線領域内=可能性考え易い領域
※火山近傍領域の可能性示唆される 斜線領域付近=参考: 火山近傍域
※影響局の組合せでは福島領域周辺の可能性も出るが辻褄が合わない前兆有。右図領域の方が考え易い。
- ◆推定規模: M7.8 ± 0.5 ※震源浅い(深さ30km以浅) 日本列島地殻地震
- ◆推定時期: 前兆完全終息確認後推定 現状可能性が考え易い⇒ 7月22日±2
- ◇推定発生時刻: 午前9時±1時間 又は午後6時±3時間

※本続報は E-mail 又は FAXで日々配信公開しております「地震前兆検知観測情報」
のNo.2927の一部を転載させて戴きましたものです。ご了承下さい。

なお、本日7/11発生の鹿児島湾M5.3-10km(気象庁暫定値)は7/2と7/6に高知
観測点のK6(新居浜100w局BF)とK8(佐世保250w局BF)で前兆を観測し、7/14±4
陸域ではM5.1 ± 0.5規模地震発生を推定致しました。